

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	総務課					
基本構想	戦略的行政運営		重点の方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立				
分野別方針	(5) 職員研修と政策・法務能力の向上		実施計画事業	1) 職員育成推進事業 (No.79)				
予算等事業名	人事評価制度導入事業							
目的	効果的な行政運営を行うための一人ひとりの意識改革及び創意と工夫により、積極的に課題に取り組むための一助とする。							
内容	—							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績	人事評価検討委員会の実施(第1回・・・平成25年4月30日開催、第2回・・・平成25年11月6日開催)							
中間評価との相違点	—							
事業指標(数値指標)	—							
前期(27年度)目標値	2回/年			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】				
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	—				
	2回							

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		0	0				
財源内訳	一般財源						
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	—
	【説明】 公費の投入は行なっていない	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 職員の人材育成を行うにあたり人事評価は必要である。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	B
	【説明】 人事評価を実施し評価者との面接を実施し結果をフィードバックすることにより、人材育成に繋げることが出来ている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 職員の中で人事評価検討委員会を組織し、評価シート等を作成することにより、費用をかけずに人事評価を実施している。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 職員の人材育成を行う為にも人事評価については継続して行なう必要がある。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	平成26年度については、人事評価研修(評価者研修)の実施を予定	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	職員意識の更なる向上と人材育成を図り、業務の合理的かつ効率的な運用を図るためにも、人事評価制度の確立は必要。		
今後の方向性	現在、試行による評価シートの作成評価を実施しているが、制度の本格導入に向けて実際の運用上の課題を検討していきたい。また、平成26年度は評価者に対する研修を実施する予定。		